令和7年度

大阪市港営事業会計予算書

議案第72号

令和7年度大阪市港営事業会計予算

(総 則)

第1条 令和7年度大阪市港営事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- 1 港湾施設提供事業
 - (1) 荷 役 機 械 事 業

 ア 稼 働 施 設 数
 2 基

 イ 利 用 状 況
 25,427 千円

 ウ 建 設 改 良 工 事
 144,075 千円

(2) 上 屋 倉 庫 事 業

ア 稼 働 施 設 数

239,451 平方メートルほか

82 棟

イ 利 用 状 況 4,951,108 千円

ウ 建 設 改 良 工 事 3,324,474 千円

2 大阪港埋立事業

(1) 造 成 工 事 27,164,704 千円

(収益的収入及び支出)

第2項 営 業 外 費

備

計

第3項 予

合

用

費

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。なお、セグメント間の内部取引を消去するため港湾施設提供事業の営業費用276,788千円、大阪港埋立事業の営業収益443,133千円をそれぞれ減額している。

収 入

千円

		干円
第1款 港湾施設提供事業収益	千	5, 651, 394
第1項 営 業 収 益	4, 976, 535	
第2項 営 業 外 収 益	5, 486	
第3項 特 別 利 益	669, 373	
第2款 大阪港埋立事業収益		9, 727, 822
第1項 営 業 収 益	9, 302, 745	
第2項 営 業 外 収 益	425, 077	
合 計		15, 379, 216
合 計		15, 379, 216
合 計	支 出	15, 379, 216
合 計	支 出	
合 計 第1款 港湾施設提供事業費用		千円 2. 418. 171
	支 出 _{2,203,319}	千円 2. 418. 171
第1款 港湾施設提供事業費用	千日	千円 2. 418. 171
第1款 港湾施設提供事業費用第1項 営 業 費 用	千月 2, 203, 319	千円 2. 418. 171
第1款 港湾施設提供事業費用 第1項 営 業 費 用 第2項 営 業 外 費 用	手F 2, 203, 319 213, 852	千円 2. 418. 171

3, 493, 547

1,000

12, 476, 861

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本 的支出額に対し不足する額7,673,695千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調 整額66,648千円及び損益勘定留保資金7,607,047千円で補塡するものとする。)。

> 収 入

> > Э

						千円
巷湾施設技	是供事業中	収入		千円	1, 400, 961	
企	業	債	1, 126, 000			
固定資	産売却代	仓	194, 461			
雑	収	入	80, 500			
大阪港埋	立事業収	又入			26, 564, 730	
企	業	債	26, 546, 000			
雑	収	入	18, 730			
合	計				27, 965, 691	
	企 固 雑 港埋 企 雑	企 業 固定資産売却代 雑 収 大阪港埋立事業収 企 業 雑 収	固定資産売却代金 雑 収 入 大阪港埋立事業収入 企 業 債 雑 収 入	企 業 債 1,126,000 固定資産売却代金 194,461 雑 収 入 80,500 大阪港埋立事業収入 26,546,000 雑 収 入 18,730	全業債 1,126,000 固定資産売却代金 194,461 雑収入 80,500 大阪港埋立事業収入 企業債 26,546,000 雑収入 18,730	企 業 債 1,126,000 固定資産売却代金 194,461 雑 収 入 80,500 大阪港埋立事業収入 26,564,730 企 業 債 26,546,000 雑 収 入 18,730

支 出

千円

第1款 港湾施設提供事業費	費 千	円 3, 882, 989
第1項 建 設 改 良 費	費 3, 468, 549	
第2項 企業債償還金	金 414, 440	
第2款 大阪港埋立事業費	#	31, 756, 397
第1項 埋 立 事 業 費	費 27, 164, 704	
第2項積 立	金 56,052	
第3項 企業債償還金	金 4, 283, 115	
第4項 企 業 債 諸 費	費 252, 526	
合 計		35, 639, 386

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事	項	期間	限度額
		令和 年度	千円
荷役機械撤	去工事	8	356, 400
荷役機械整	備工事	8	216, 000
上 屋 倉 庫 改	修工事	8	290, 000
港湾施設等補)修工事	8	179, 200
夢 洲 地 区 埋	立工事	8 ~10	9, 400, 875
夢 洲 地 区 基	盤整備	8	429, 800
咲 洲 地 区 埋	立工事	8	15, 000
物品・業務委託等	港営事業	8	28, 215

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
	千円			
港湾施設提供	1, 126, 000	普通貸借又は	年9.5%以内	起債年度の翌年度から
事業		証券発行(他	(ただし、利率	据置期間を含め、40年
		の地方公共団	見直し方式で借	以内に償還する。
大阪港埋立事業	26, 546, 000	体との共同発	り入れる資金に	ただし、本期間中に未
		行を含む。)。	ついて、利率の	償還額の範囲内におい
合 計	27, 672, 000		見直しを行った	て借り替えることがで
	, ,		後においては、	きる。
			当該見直し後の	
			利率)	

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、20,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと 定める。
 - (1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用
 - (2) 大阪港振興基金積立金に不足が生じた場合における埋立事業費及び積立金の間の流用

(たな卸資産の購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、300,000千円と定める。

(重要な資産の処分)

第10条 重要な資産の処分は、次のとおりとする。

	種	類	名 称	数量	処分の態様
処分する資産	土	地	荷さばき地	20,000 平方メートル	売払い
	土	地	大 阪 港 埋立造成地	30,000 平方メートル	売払い

令和7年2月21日提出

大阪市長 横山 英幸

令和7年度

大阪市港営事業会計予算に関する説明書

目 次

令和7年度大阪市港営事業会計予算実施計画	1 頁
令和7年度大阪市港営事業予定キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・・・・・・	7 頁
給与費明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 頁
債務負担行為に関する調書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18 頁
令和7年度大阪市港営事業予定損益計算書	20 頁
令和7年度大阪市港営事業予定貸借対照表	21 頁
令和 6 年度大阪市港営事業予定損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22 頁
令和6年度大阪市港営事業予定貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23 頁
会計書類に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24 頁

令和7年度大阪市港営事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	備考
1 港湾施設提供 事 業 収 益			千円 5, 651, 394	
	1営業収益		4, 976, 535	
		1 荷役機械収益	25, 427	荷役機械使用料
		2 上屋倉庫収益	4, 951, 108	上屋倉庫使用料等
	2 営業外収益		5, 486	
		1長期前受金入	2, 479	長期前受金の戻入
		2 引 当 金 戻 入	344	貸倒引当金の戻入
		3 雑 収 益	2, 663	上記以外の営業外 収益
	3 特 別 利 益		669, 373	
		1 固 定 資 産 1 売 却 益	669, 373	固定資産の売却益
2 大阪港埋立事業収益			9, 727, 822	
	1営業収益		9, 302, 745	
		1 土地売却収益	4, 902, 143	埋立土地売却収益
		2 土地賃貸料収益	3, 919, 875	埋立土地等賃貸料
		3 そ の 他 3 営 業 収 益	480, 727	売却地の建設発生 土受入等
	2 営業外収益		425, 077	
		1 受 取 利 息 7 及び配当金	134	貸付金利息

款	項	目	予 定 額	備考
		2長期前受金 入	千円 206	長期前受金の戻入
		3 引 当 金 戻 入	1,648	貸倒引当金の戻入
		4 雑 収 益	423, 089	上記以外の営業外 収益
	計		15, 379, 216	

⁽注) セグメント間の内部取引を消去するため大阪港埋立事業の営業収益443,133千円を減額している。

款	項	目	予定額	備考
1 港湾施設提供 事 業 費 用			千円 2,418,171	
	1 営 業 費 用		2, 203, 319	
		1 荷 役 機 械	351, 522	荷役機械の管理運 営に要する費用
		2 上 屋 倉 庫 営 費	1, 509, 404	上屋倉庫の管理運 営に要する費用
		3減価償却費	329, 506	固定資産の減価償 却費
		4 資 産 減 耗 費	12, 887	固定資産の除却費
	2 営業外費用		213, 852	
		支払利息 1及び企業債 取扱 諸費	81, 680	企業債及び借入金 の利息並びに企業 債発行等の手数料 及び取扱諸費
		2 消費税及び地方消費税	129, 330	納付税額
		3 雑 支 出	2, 842	上記以外の営業外 費用
	3 予 備 費		1,000	
		1 予 備 費	1,000	
2 大阪港埋立事業費用			10, 058, 690	
	1 営業費用		6, 564, 143	
		1 土地売却原価	4, 740, 709	 埋立土地売却原価
		2一般管理費	1, 721, 271	一般管理に要する 経費
		3減価償却費	102, 163	固定資産の減価償 却費
	2 営業外費用		3, 493, 547	

款	項	目	予 定 額	備考
		支払利息 1及び企業債 取扱諸費	千円 1, 062, 699	企業債及び借入金 の利息並びに企業 債発行等の手数料 及び取扱諸費
		2 消費税及び地方消費税	15, 094	納付税額
		3 雑 支 出	2, 415, 754	上記以外の営業外 費用
	3 予 備	費	1,000	
		1 予 備 費	1,000	
	計		12, 476, 861	

⁽注) セグメント間の内部取引を消去するため港湾施設提供事業の営業費用276,788千円を減額している。

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額	備考
1 港湾施設提供 事 業 収 入			千円 1,400,961	
	1 企 業 債		1, 126, 000	
		1 荷 役 機 械 工整 備 資 金	144, 000	荷役機械の整備に 要する資金に充て るために起こす企 業債
		2 上 屋 倉 庫 整 備 資 金	982, 000	上屋倉庫の整備に 要する資金に充て るために起こす企 業債
	2 固 定 資 産 売 却 代 金		194, 461	
		1 固 定 資 産 1 売 却 代 金	194, 461	固定資産の売却代
	3雑収入		80, 500	
		1 雑 収	80, 500	上屋倉庫整備にか かる事業者負担金
2 大阪港埋立事業収入			26, 564, 730	
	1 企 業 債		26, 546, 000	
		1 埋立事業資金	26, 546, 000	大阪港埋立事業に 要する資金に充て るために起こす企 業債
	2雑収入		18, 730	
		1 雑 収	18, 730	夢洲警備業務委託 にかかる事業者負 担金等
	計		27, 965, 691	

支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
1 港湾施設提供			千円 3, 882, 989	
	1建設改良費		3, 468, 549	
		1 荷 役 機 械	144, 075	荷役機械の建設改 良に要する経費
		2 上 屋 倉 庫	3, 324, 474	上屋倉庫の建設改 良に要する経費
	2 企業債償還金		414, 440	
		1 企業債償還金	414, 440	企業債の元金償還 金
2 大 阪 港 埋 立 費			31, 756, 397	
	1 埋立事業費		27, 164, 704	
		1 土地造成費	26, 756, 618	大阪港埋立事業に 要する経費
		2 関連事業費	408, 086	大阪港埋立関連事 業に要する経費
	2 積 立 金		56, 052	
		1 大阪港振興基金 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章	56, 052	大阪港振興基金へ の積立金
	3 企業債償還金		4, 283, 115	
		1 企業債償還金	4, 283, 115	企業債の元金償還 金
	4 企業債諸費		252, 526	
		1 企業債諸費	252, 526	企業債及び借入金 の利息並びに企業 債発行等の手数料 及び取扱諸費
	計		35, 639, 386	

令和7年度大阪市港営事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

	区	分	4年度予定	額
1	業務活動によるキャッシュ・フロー			千円
	当年度純利益		2, 739,	
	減価償却費		431,	669
	有形固定資産除却費		12,	887
	退職給付引当金の増減額(△は減少)		23,	343
	賞与引当金の増減額(△は減少)			110
	貸倒引当金の増減額(△は減少)		1,	992
	長期前受金戻入額	\triangle	2,	685
	受取利息及び受取配当金	\triangle		134
	分納利息	\triangle	10,	596
	支払利息		1, 030,	043
	土地年賦未収金の増減額(△は増加)		223,	077
	土地造成勘定の増減額(△は増加)		20, 297,	646
	未収金の増減額 (△は増加)	\triangle	208,	404
	繰延年賦売却損益の増減額(△は減少)		32,	937
	未払金の増減額(△は減少)		431,	040
	小計	\triangle	15, 662,	491
	利息及び配当金の受取額		10,	730
	利息の支払額		1, 238,	743
	業務活動によるキャッシュ・フロー	\triangle	16, 890,	504
2	投資活動によるキャッシュ・フロー			
	有形固定資産の取得による支出	\triangle	1, 303,	240
	有形固定資産の売却による収入		194,	461
	無形固定資産の取得による支出	\triangle	18,	892
	工事負担金による収入		73,	183
	基金への積立てによる支出		56,	052
	投資活動によるキャッシュ・フロー	\triangle	1, 110,	540
3	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	建設改良費等の財源に充てるための企業債に。	よる収入	27, 672,	000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の	賞還による支出 △	4, 683,	805
	その他の企業債の償還による支出			750
	リース債務の返済による支出		ŕ	268
	財務活動によるキャッシュ・フロー		22, 970,	
	資金増加額(又は減少額)		4, 969,	
	資金期首残高		76, 569,	
	資金期末残高		81, 538,	
	ᆽ 포/ソメ/下/AIH		01, 000,	011

給 与 費

(1) 総 括

区分		職員数	給			与
	\mathcal{J}	概 貝 剱	報	西州	給	料
		人		千円		千円
本 年 度	損益勘定支弁職員	(9)		23, 364		415, 599
		114				
前年度	損益勘定支弁職員	(9) 116		20, 770		418, 266
比	較			2, 594	Δ	2, 667

(注) () 内は、短時間勤務職員数で外数である。

	区分	扶 養 手 当	地域手当	管理職手当	超過勤務手	通勤手当
職員手当	本年度	千円 9,118	千円 68, 813	千円 5,340	千円 58, 416	千円 23, 748
の内訳	前年度	10, 894	69, 498	5, 196	55, 609	22, 901
	比較	△ 1,776	△ 685	144	2, 807	847

	区分	在宅勤務等
職員手当	本年度	千円 0
の内訳	前年度	12
	比 較	Δ 12

明細書

費		共		災害補償費	合	計
職員手当	計	77	1月 貝	火石畑貝貝		日日
千円	千円		千円	千円		千円
462, 357	901, 320		164, 466	150		1, 065, 936
459, 370	898, 406		168, 767	133		1, 067, 306
2, 987	2, 914	\triangle	4, 301	17	\triangle	1, 370

特殊手	勤務当	退職手当	住居手当	管 理 職 員 特別勤務手当	期 末 勤 勉 手 当	夜間勤務手 当
	千円	千1	9 千円	千円	千円	千円
	13	70, 542	16, 123	77	210, 024	143
		,	,		,	
	21	79, 038	14, 418	35	201, 614	134
Δ	8	△ 8,496	1,705	42	8, 410	9

ア 会計年度任用職員以外の職員

	区分		給	与
	\mathcal{I}	職員数	報酬	給 料
		人	千円	千円
本 年 度	損益勘定支弁職員	114	0	415, 599
~ F F		110		410.000
前年度	損益勘定支弁職員	116	0	418, 266
比	較	\triangle 2	0	\triangle 2,667

	区分	扶 養 手 当	地域手当	管理職手当	超過勤務手 当	通勤手当
職員手当	本年度	千円 9,118	千円 68, 813	千円 5,340	千円 58, 416	千円 23, 748
の内訳	前年度	10, 894	69, 498	5, 196	55, 609	22, 901
	比較	△ 1,776	△ 685	144	2,807	847

	区分	在宅勤務等 当
職員手当	本年度	千円 0
の内訳	前年度	12
	比較	△ 12

費		共	済費	災害補償費	合	計
職員手当	計		1月 貝	火石畑貝貝		口口
千円	千円		千円	千円		千円
454, 664	870, 263		162, 663	150		1, 033, 076
452, 708	870, 974		167, 158	133		1, 038, 265
1 050	A 711	_	4 405	177	_	F 100
1, 956	\triangle 711		4, 495	17		5, 189

特 手	殊	勤	務当	退	職	手	当	住	居	手	当	管特別	理引勤	職)務	手 手当	期手	末	勤	勉当	夜手	間	勤	務当
			千円				千円			-	千円				千円				千円				千円
			13			70,	542		1	6, 1	23				77			202,	331				143
			21			79,	038		1	4, 4	18				35			194,	952				134
Δ			8		7	8,	496			1, 7	05				42			7,	379				9

イ 会計年度任用職員

X	分	職員数		給		与
	\mathcal{I}	戚 貝 剱	報	酬	給	料
		人		千円		千円
本年度	損益勘定支弁職員	(9)		23, 364		0
		0		•		
前年度	損益勘定支弁職員	(9) 0		20, 770		0
比	較	(0) 0		2, 594		0

(注) () 内は、短時間勤務職員数で外数である。

	区	分	期手	末	勤	勉当
職員手当	本生	F 度			7,	千円 693
の内訳	前生	F 度			6,	662
	比	較			1,	031

費		共	済	費	災害補償費	合	計
職員手当	計	7	1)H	具	人 日 冊 頃 貝		
千円	千円			千円	千円		千円
7, 693	31, 057			1,803	0		32, 860
C CC9	07 490			1 600	0		00 041
6, 662	27, 432			1,609	0		29, 041
1,031	3, 625			194	0		3, 819

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区	分	増	減額	増減事曲	別	内 訳	説明
給	料	Δ	千円 2,667	給与改定に伴う 増加分		千円 16,118	給与改定の状況 前年度給与の改定率 2.92%
				昇給に伴う増加 分		5, 822	
				その他の増減分	\triangle	24, 607	予算計上人員
							本年度 114人
							前年度 116人
							増 減 △ 2人
職員	手当		2, 987	制度改正に伴う増減分		15, 356	期末勤勉手当 支給月数の増 0.1月 管理職手当の改定 扶養手当の改定
				退職手当の増減 分	Δ	8, 496	退職給付引当金繰入額の減
				その他の増減分	Δ	3, 873	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区	分	行 政 職	技能労務職
	平均給料月額	四 307, 692	円 304, 500
6年10月1日現在	平均給与月額	431, 416	円 400, 211
	平均年齢	歳 月 38 5	歳 月 48 11
	平均給料月額	四 293, 901	円 298, 800
5年10月1日現在	平均給与月額	円 417, 505	円 396, 281
	平均年齢	歳 月 37 9	歳 月 50 11

イ 初 任 給

区分	行 政 職	技能労務職	国の	制 度
	11 以 娰	1又形力扬帆	行政(一)	行政(二)
高校卒	184, 100	182,600	188, 000	円 185, 700
大学卒	206, 900		230, 000	

ウ 級別職員数

区分	,	行 政 職	ķ	-	技能労務職	Š
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
	7 級	1	1	3 級	1	7
	6 級	4	4	2 級	11	79
	5 級	5	5	1 級	2	14
6年10月1日現在	4 級	23	24			
04-10月1日現住	3 級	24	25			
	2 級	26	28			
	1 級	12	13			
	計	95	100	計	14	100

(級別の標準的な職務内容)

区		分	7	級	6	級	5 級	4 級	3 級	2	級	1 級
行	政	職	部	長	課	長	課長代理	担当係長		係	員	

エ 期末手当・勤勉手当

17		Λ	支給期別	別支給率	支給率計	職制上の段階、職務の級
区		分	6月 (月分)	12月(月分)	(月分)	等による加算措置
本	年	度	(1. 2) 2. 3	(1. 2) 2. 3	(2. 4) 4. 6	有
前	年	度	(1. 175) 2. 25	(1. 175) 2. 25	(2. 35) 4. 5	有
比		較	(0. 025) 0. 05	(0. 025) 0. 05	(0. 05) 0. 1	
国	の制	度	(1. 2) 2. 3	(1. 2) 2. 3	(2. 4) 4. 6	有

(注) () 内は、再任用職員の標準的な支給率である。

オ 定年退職に係る退職手当

区	分	20年勤続 の者	25年勤続 の者	35年勤続 の者	最高限度
支	給 率	(月分) 24. 586875	(月分) 33. 27075	(月分) 47. 709	(月分) 47. 709
国 0)制度 給率)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709

力 地域手当

支給対象地域	大 阪 市
支 給 率	16 %
支給対象職員数	114 人
国の指定基準に 基づく支給率	16 %

債務負担行為

(新規提出分)

	事					項		限度額	6 年 度 ラ 支払義務発生	k ま で の k (見込)額
									期間	金額
荷	役	機	械	撤	去	I.	事	千円 356, 400	_	千円 一
荷	役	機	械	整	備	エ	事	216, 000	_	_
上	屋	倉	庫	改	修	工	事	290, 000	_	_
港	湾	施	設等	等 補	修	エ	事	179, 200	_	_
夢	洲	地	区	埋	立	工	事	9, 400, 875	_	_
夢	洲	地	区	基	盤	整	備	429, 800	_	_
咲	洲	地	区	埋	立	工	事	15, 000	_	_
物	品•	業	務 委	託 等	港	営 事	業	28, 215	_	_

(議決済分)

事項	限	度	額		年 度 ラム義務発生		
,		<i></i>		期	間	金	額
船舶動静システム事業		17	千円 70,000	5 ~	6年度		千円 115, 611
大阪・夢洲地区特定複合観光施設用地に係る土地改良事業		78, 80	00, 000		_		_

に関する調書

7 支	年 払 義	度 務	発	以 生	降 予	定	の 額	左	:	0	財	源	内	訳
期		間		金			額	企	<u>:</u>	業	債	そ	の	他
8	年	度				3	千円 356, 400				千円 0			千円 356, 400
8	年	度				2	216, 000				216, 000			0
8	年	度		290, 000		290, 000					170, 000			120,000
8	年	度				1	79, 200				0			179, 200
8	~ 10 €	下 度				9, 4	100, 875			8,	920, 000			480, 875
8	年	度				4	129, 800				413, 000			16, 800
8	年	度					15, 000				15, 000			0
8	年	度					28, 215				0			28, 215

7 年 支 払 義	度 務 発		争 定額	左	の	財	源	内	訳
期	間	金	額	企	業	債	そ	の	他
7 ~ 10 年	度		千円 42, 591			千円 0			千円 42, 591
7 ~ 15 年	度		78, 800, 000		78,	800, 000			0

令和7年度大阪市港営事業予定損益計算書

自 令 和 7 年 4 月 1 日 至 令 和 8 年 3 月 31 日

費用	金額	収益	金額
	千円		千円
港湾施設提供事業費用	2, 146, 580	港湾施設提供事業収益	4, 603, 949
営業費用	2, 057, 746	営 業 収 益	4, 598, 705
荷役機械運営費	320, 146	荷役機械収益	23, 115
上屋倉庫運営費	1, 395, 207	上屋倉庫収益	4, 575, 590
減価償却費	329, 506		
資 産 減 耗 費	12, 887		
営 業 利 益	(2,540,959)		
営業外費用	87, 925	営 業 外 収 益	5, 244
支払利息及び 企業債取扱諸費	81, 530	長期前受金戻入	2, 479
雑 支 出	6, 395	引 当 金 戻 入	344
予備費	909	雑 収 益	2, 421
大阪港埋立事業費用	10, 041, 383	大阪港埋立事業収益	9, 654, 375
営 業 費 用	6, 479, 750	営 業 収 益	9, 261, 499
土地売却原価	4, 740, 709	土地売却収益	4, 902, 143
一般管理費	1, 636, 878	土地賃貸料収益	3, 919, 251
減価償却費	102, 163	その他営業収益	440, 105
営 業 利 益	(2,781,749)		
営業外費用	3, 560, 724	営 業 外 収 益	392, 876
支払利息及び 企業債取扱諸費	1, 052, 547	受 取 利 息 及 び 配 当 金	134
雑 支 出	2, 508, 177	長期前受金戻入	206
予 備 費	909	引 当 金 戻 入	1, 648
		雑 収 益	390, 888
経 常 利 益	(2,070,361)		
		特 別 利 益	669, 373
当年度純利益	2, 739, 734		
計	14, 927, 697	計	14, 927, 697
	当年度純利益	2, 739, 733, 951円	
	前年度繰越欠損金	115, 579, 833, 922円	
	当年度未処理欠損金	112,840,099,971円	
(注) おがけいと問の内部			2 7004円 七阳洪州去

⁽注) セグメント間の内部取引を消去するため港湾施設提供事業の営業費用276,788千円、大阪港埋立 事業の営業収益443,133千円をそれぞれ減額している。

令和7年度大阪市港営事業予定貸借対照表

令和8年3月31日

借	方	貸	方
科目	金額	科目	金額
固 定 資 産	円 85, 619, 038, 951	固 定 負 債	208, 271, 002, 854
有 形 固 定 資 産	74, 387, 027, 676	企 業 債	176, 857, 643, 399
土 地	66, 674, 233, 969	リース債務	438, 000
建物	26, 301, 832, 726	引 当 金	862, 300, 515
構築物	6, 820, 973, 123	繰 延 年 賦 売 却 損 益	131, 749, 440
機械及び装置	3, 318, 433, 294	その他固定負債	30, 418, 871, 500
車 両 運 搬 具	10, 212, 415	流 動 負 債	35, 187, 999, 049
工 具 、 器 具 及 び 備 品	964, 048, 489	企 業 債	12, 010, 556, 902
リース資産	29, 820, 000	リース債務	876,000
建設仮勘定	1, 404, 125, 709	未 払 金	6, 520, 425, 415
減 価 償 却 累 計 額	△ 31, 136, 652, 049	引 当 金	79, 434, 875
無形固定資産	167, 461, 919	預 り 金	16, 576, 705, 857
ソフトウェア	126, 342, 522	繰 延 収 益	211, 600, 243
建設仮勘定	41, 119, 397	長期前受金	976, 556, 103
投資その他の資産	11, 064, 549, 356	収益化累計額	\triangle 764, 955, 860
基金	6, 263, 631, 070	資 本 金	244, 414, 803, 826
出 資 金	4, 044, 000, 000	剰 余 金	\triangle 108, 652, 203, 417
土 地 年 賦 未 収 金	669, 230, 000	資 本 剰 余 金	4, 187, 896, 554
破産更生債権等	25, 173, 681	再評価積立金	123, 038, 770
貸倒引当金	△ 11, 728, 581	受 贈 財 産 評 価 額	182, 632, 665
その他投資	74, 243, 186	国 庫 補 助 金	463, 471, 430
土地造成勘定	211, 030, 032, 087	工事負担金	78, 307, 310
完 成 土 地	191, 335, 243, 923	その他資本剰 余金	3, 340, 446, 379
未 成 土 地	19, 694, 788, 164	欠 損 金	△ 112, 840, 099, 971
流動資産	82, 784, 131, 517	当 年 度 未 処 理 欠 損 金	△ 112, 840, 099, 971
現金・預金	81, 538, 570, 947		
未 収 金	1, 196, 700, 767		
貸 倒 引 当 金	△ 7, 064, 245		
貯 蔵 品	2, 220, 020		
前 払 費 用	108, 428		
その他流動資産	53, 595, 600		
計	379, 433, 202, 555	計	379, 433, 202, 555

⁽注) セグメント間の内部取引を消去するため固定資産37,250,261,909円、流動資産2,185,462,487円、 固定負債33,222,741,607円、流動負債2,185,462,487円をそれぞれ減額している。

令和6年度大阪市港営事業予定損益計算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

費用	金額	収益	金額
港湾施設提供事業費用	千円 1,652,886	港湾施設提供事業収益	千円 4,577,766
営業費用	1, 596, 529	営業収益	4, 569, 632
荷役機械運営費	76, 793	荷役機械収益	19, 750
上屋倉庫運営費	1, 085, 242	上屋倉庫収益	4, 549, 882
減価償却費	434, 494		
営 業 利 益	(2, 973, 103)		
営業外費用	56, 357	営 業 外 収 益	8, 134
支払利息及び 企業債取扱諸費	52, 943	長期前受金戻入	5, 454
雑 支 出	3, 414	雑 収 益	2, 680
大阪港埋立事業費用	6, 303, 949	大阪港埋立事業収益	5, 616, 472
営 業 費 用	4, 162, 016	営 業 収 益	5, 529, 647
土地売却原価	2, 596, 332	土地壳却収益	2, 629, 269
一般管理費	1, 459, 618	土地賃貸料収益	2, 457, 284
減価償却費	106, 055	その他営業収益	443, 094
資 産 減 耗 費	11		
営 業 利 益	(1, 367, 631)		
営 業 外 費 用	2, 141, 933	営 業 外 収 益	86, 825
支払利息及び 企業債取扱諸費	552, 788	受 取 利 息 及 び 配 当 金	54, 523
雑 支 出	1, 589, 145	長期前受金戻入	206
		雑 収 益	32, 096
当 年 度 純 利 益	2, 237, 403		
計	10, 194, 238	計	10, 194, 238
	当年度純利益	2, 237, 402, 945円	
ī	前年度繰越欠損金	117, 817, 236, 867円	
:	当年度未処理欠損金	115, 579, 833, 922円	

⁽注) セグメント間の内部取引を消去するため港湾施設提供事業の営業費用270,820千円、大阪港 埋立事業の営業収益677,428千円をそれぞれ減額している。

令和6年度大阪市港営事業予定貸借対照表

令和7年3月31日

借	方	貸	方		
科 目	金額	科目	金額		
┃ ┃	円 85, 223, 024, 360	 固 定 負 債	185, 314, 030, 346		
有形固定資産	73, 808, 335, 265	企業債	153, 890, 200, 301		
土 地	66, 868, 695, 272	リース債務	1, 314, 000		
建物	25, 870, 483, 633	引 当 金	838, 957, 868		
構築物	6, 406, 620, 849	繰 延 年 賦 売 却 損 益	164, 686, 677		
機械及び装置	4, 825, 967, 072	その他固定負債	30, 418, 871, 500		
車 両 運 搬 具	10, 212, 415	流 動 負 債	33, 022, 382, 609		
工 具 、 器 具 及 び 備 品	937, 659, 397	企業債	12, 003, 554, 156		
リース資産	29, 820, 000	リース債務	3, 844, 000		
建設仮勘定	1, 259, 411, 620	未 払 金	4, 358, 953, 072		
減 価 償 却 累 計 額	△ 32, 400, 534, 993	引 当 金	79, 325, 524		
無形固定資産	186, 862, 298	預り金	16, 576, 705, 857		
ソフトウェア	168, 456, 696	繰 延 収 益	141, 103, 517		
建設仮勘定	18, 405, 602	長期前受金	903, 374, 284		
投資その他の資産	11, 227, 826, 797	収益化累計額	\triangle 762, 270, 767		
基金	6, 207, 579, 532	資 本 金	244, 414, 803, 826		
出 資 金	4, 044, 000, 000	剰 余 金	\triangle 111, 391, 937, 368		
土 地 年 賦 未 収 金	892, 306, 667	資 本 剰 余 金	4, 187, 896, 554		
貸 倒 引 当 金	△ 3,747,688	再評価積立金	123, 038, 770		
破産更生債権等	25, 173, 681	受 贈 財 産 評 価 額	182, 632, 665		
貸倒引当金	\triangle 11, 728, 581	国 庫 補 助 金	463, 471, 430		
その他投資	74, 243, 186	工事負担金	78, 307, 310		
土地造成勘定	188, 670, 593, 531	その他資本剰余金	3, 340, 446, 379		
完 成 土 地	174, 835, 581, 636	欠 損 金	△ 115, 579, 833, 922		
未 成 土 地	13, 835, 011, 895	当 年 度 未 処 理 欠 損 金	△ 115, 579, 833, 922		
流動資産	77, 606, 765, 039				
現金・預金	76, 569, 438, 369				
未 収 金	986, 711, 496				
貸 倒 引 当 金	△ 5, 308, 874				
貯 蔵 品	2, 220, 020				
前 払 費 用	108, 428				
その他流動資産	53, 595, 600				
計	351, 500, 382, 930	計	351, 500, 382, 930		

⁽注) セグメント間の内部取引を消去するため固定資産39,435,724,396円、流動資産2,185,462,487円、固定負債35,574,549,264円、流動負債2,185,462,487円をそれぞれ減額している。

会計書類に関する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
 - 1. 出資金及び基金の評価基準及び評価方法 移動平均法による原価法
 - 2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品

先入先出法による原価法

完成土地及び未成土地

個別法による低価法(貸借対照表の価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定。)

- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - 1. 有形固定資産(リース資産を除く)

減価償却の方法 定額法

主な耐用年数

建物6~50年構築物10~60年機械及び装置5~22年車両運搬具2~7年工具、器具及び備品2~20年

2. 無形固定資産

減価償却の方法 定額法

主な耐用年数 ソフトウェア

5年

3. リース資産

減価償却の方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

- (3) 引当金の計上方法
 - 1. 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、各年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

2. 賞与引当金

職員の期末及び勤勉手当の支給に備えるため、各年度末における支給見込額に 基づき、各年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

3. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能 見込額を計上している。

なお、貸倒実績率については、期首の未収金残高に占める期末不納欠損額、期 末貸倒懸念債権引当金額、期末破産更生債権等引当金額の合計の割合の直近3年 間の平均を用いている。ただし、直近3年間の平均が零となる場合は、過去にお ける貸倒実績率の推移に基づき算出した貸倒実績率を用いている。

- (4) その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項
 - 1. 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2. セグメント情報の開示

(1)報告セグメントの概要

港営事業会計は、港湾施設提供事業及び大阪港埋立事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、港湾施設提供事業及び大阪港埋立事業の2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事 業 区 分	事業の内容
港湾施設提供事業	荷役機械及び上屋倉庫の提供
大阪港埋立事業	咲洲、舞洲、鶴浜及び夢洲地区の港湾関連用地及び都市機能用地等の造成

(2)報告セグメントごとの営業収益等 令和6年度(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位:千円)

	港湾施設 提供事業	大阪港 埋立事業	計	調整額 (注)	財務諸表 計上額
営 業 収 益					
会計外との取引	4, 569, 632	5, 529, 647	10, 099, 279	_	10, 099, 279
せ グ メ ン ト 間 の 内 部 取 引	0	677, 428	677, 428	△ 677, 428	0
計	4, 569, 632	6, 207, 075	10, 776, 707	△ 677, 428	10, 099, 279
営 業 費 用					
会計外との取引	1, 596, 529	4, 162, 016	5, 758, 545	_	5, 758, 545
セグメント間の 内 部 取 引	270, 820	0	270, 820	△ 270,820	0
計	1, 867, 349	4, 162, 016	6, 029, 365	△ 270,820	5, 758, 545
営 業 損 益	2, 702, 283	2, 045, 059	4, 747, 342	△ 406,608	4, 340, 734
経 常 損 益	2, 654, 060	△ 10,049	2,644,011	△ 406,608	2, 237, 403
セグメント資産	84, 374, 254	308, 747, 316	393, 121, 570	\triangle 41, 621, 187	351, 500, 383
セグメント負債	47, 961, 412	208, 276, 116	256, 237, 528	\triangle 37, 760, 012	218, 477, 516
その他の項目					
減価償却費	434, 494	106, 055	540, 549	_	540, 549
有 形 固 定 資 産 及 び無形固定資産の増加額	38, 648, 231	2, 178	38, 650, 409	_	38, 650, 409

(注) 調整額はセグメント間取引消去によるもの

令和7年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位:千円)

	港湾施設 提供事業	大阪港 埋立事業	計	調整額 (注)	財務諸表 計上額
営 業 収 益					
会計外との取引	4, 598, 705	9, 261, 499	13, 860, 204	_	13, 860, 204
セグメント間の内 部 取 引	0	443, 133	443, 133	△ 443, 133	0
計	4, 598, 705	9, 704, 632	14, 303, 337	△ 443, 133	13, 860, 204
営 業 費 用					
会計外との取引	2, 057, 746	6, 479, 750	8, 537, 496	_	8, 537, 496
せ グ メ ン ト 間 の 内	276, 788	0	276, 788	△ 276, 788	0
計	2, 334, 534	6, 479, 750	8, 814, 284	△ 276, 788	8, 537, 496
営 業 損 益	2, 264, 171	3, 224, 882	5, 489, 053	△ 166, 345	5, 322, 708
経 常 損 益	2, 180, 581	56, 125	2, 236, 706	△ 166, 345	2, 070, 361
セグメント資産	85, 883, 650	332, 985, 277	418, 868, 927	\triangle 39, 435, 724	379, 433, 203
セグメント負債	46, 620, 855	232, 457, 951	279, 078, 806	\triangle 35, 408, 204	243, 670, 602
その他の項目					
減価償却費	329, 506	102, 163	431, 669	_	431, 669
特別利益	669, 373	0	669, 373	_	669, 373
有 形 固 定 資 産 及 び 無形固定資産の増加額	1, 382, 492	33, 792	1, 416, 284	_	1, 416, 284

(注) 調整額はセグメント間取引消去によるもの

3. リース契約により使用する固定資産

(1)リース取引の処理方法

リース料総額が3百万円を超えるファイナンス・リース取引については、通常の 売買取引に準じた会計処理によっている。

リース料総額が3百万円以下のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。

4. その他

(1)退職給付引当金の取崩し

令和7年度において、退職手当として47,199千円を支給するため、退職給付引当金47,199千円を使用する。

(2)長期継続契約にかかるリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務の うち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額であ る。

	令和6年度 (令和7年3月31日)	令和7年度 (令和8年3月31日)
短期リース債務	3,844 千円	876 千円
長期リース債務	1,314 千円	438 千円
	5,158 千円	1,314 千円